

パブリック・コメントの実施結果

番号	反映区分	ご意見の内容	ご意見への対応
1	B	<p>【少子・高齢化関係】</p> <p>改訂版は、始めのほうで高齢化や少子化の進行のことを追記して問題提起しているように感じたが、その割にはそのことを踏まえた具体的な記述がないように感じた。高齢化や少子化が深刻な問題であるならば、もっと具体的な政策を記述するべきではないだろうか。</p>	<p>具体的な政策として、少子化問題については「佐賀県新エンゼルプラン」及び「佐賀県次世代育成支援地域行動計画」について記述。</p> <p>高齢化問題については「さがゴールドプラン21」について記述。</p>
2	D	<p>【ユニバーサルデザイン関係】</p> <p>ユニバーサルデザインについて多く追記されていたが、今後力をいれていく分野で、実行可能なものにするためには、ものをつくる際の義務にする必要はないのか。そのことを明記すれば実現可能になるのでは。</p>	<p>ユニバーサルデザインは、年齢や性別、障害の有無などに関係なく可能な限り、全ての人が始めから使いやすいように、建物やまち、サービスなどをつくっていかうという考え方である。しかし、ものづくりにUDを義務化することについては、企業の経済活動への影響やものづくりにおける表現の自由の問題などがあると思われる。</p> <p>また、利用者の消費活動における選択の自由を制限することにも繋がり、義務化することは難しいものと考えている。</p> <p>以上のことから計画には明記しない。</p> <p>なお、ものづくりにUDの観点を企業等によって自主的に反映させた製品の普及を図っていくことは必要と考えている。</p> <p>このため、県内で企画・製造される、より多くの人が使用しやすいよう配慮された製品を佐賀県ユニバーサルデザイン推奨品として選定することにより、これら推奨品の普及と需要拡大を促進し、本県産業の振興とユニバーサルデザインの推進を図っている。</p>

反映区分

- 「A」計画等と同趣旨のもの
- 「B」計画等の修正を行ったもの
- 「C」計画等の推進の段階で検討するもの
- 「D」計画等の修正が困難なもの
- 「E」計画等に関する感想や質問であるもの